

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜県立下呂特別支援学校		
実 施 期 間	平成25年12月7日(土)		
実 施 概 要	校章・校歌の披露式 湯ヶ峰フェスタ(学校祭)の公開 スローガン「一人一人が主役 ～みんなで楽しもう～」		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	60人	計 200人
	地域関係者	140人	
実 施 状 況	校章と校歌の披露式を実施したあと、体育館や本館各教室を会場にして湯ヶ峰フェスタ(学校祭)の公開を行った。 湯ヶ峰フェスタ ・ステージ発表(各学年) ・湯ヶ峰太鼓発表 ・作業班バザー ・PTAバザー		
成果及び課題	(保護者から) ・ステージ発表やバザーなどで、児童生徒の成長が見えた学校祭であった。 ・学校祭のスローガン「一人一人が主役 ～みんなで楽しもう～」の通り、一人一人の個性が輝いていた。 (地域の方々から) ・太鼓の迫りに圧倒された。年を重ねるごとに上達している。 (成果と課題) 今年度開校して、校章・校歌の制定と披露までこぎつけることができ、校章・校歌とも好評であった。小・中・高の3学部になって初めての学校祭であったが、地域の方々に広く、校舎や児童生徒の様子を見てもらうことができた。学校での実際の活動などを知っていただいたことで、地域の学校としての存在をアピールでき、理解啓発を促すことができた。今後も、地域の方々に学校へ来校していただいたり、学校が地域の活動に参加したりなどして理解啓発に繋げていきたい。		